

次世代リーダー

世界情勢などにより、農業資材や燃油、肥料・飼料の価格が高騰しています。そんな中でも、頑張っている管内の若手農業者さんにインタビューしました。



Q 農業を始めたきっかけは？

A 実家が兼業農家で農地がありました。その後、知人からハウレンソウ農家の魅力を教えてもらい始めたいと思ったのがきっかけです。就農して12年目です。

Q 今後の目標や挑戦したいことはありますか？

A 夏場のハウレンソウ栽培はとても難しいので、安定した出荷ができるよう各地の先輩方を見習い勉強しながら取り組んでいきたいです。

Q 資材・燃油の高騰が与える影響について教えてください。また、将来の経営に対する懸念はありますか？

A ほぼすべての資材価格の値上がりが続いています。野菜の販売価格は変わらないため利益は下がる傾向にあります。この先も資材価格が元に戻らなければ規模拡大もしづらいです。

Q 消費者の方に向けてメッセージがあればお願いします。

A 利根沼田の農家は安全でおいしい野菜を作るために日々頑張っています。野菜を買って食べていただくことが私たちの励みになりますので、よろしくお願いします。

片品村築地

桑原 岳偉さん (46)

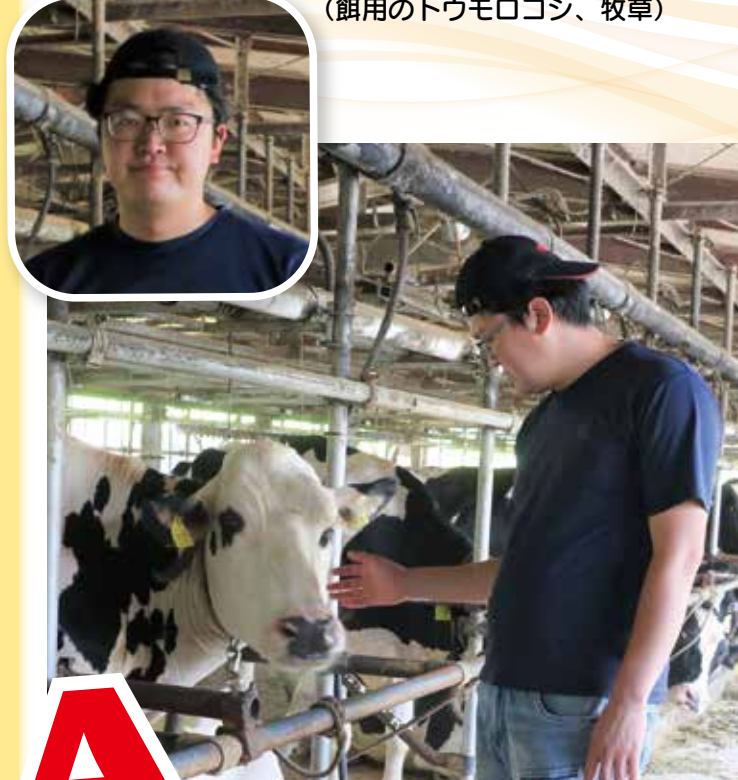
- 栽培品目：ハウレンソウ
- 作付面積：5ha



みなかみ町入須川

田村 直人さん (33)

- ホルスタイン 120頭
- 作付面積：30ha (飼用のトウモロコシ、牧草)



Q 農業を始めたきっかけは？

A 父親がけがで1カ月ほど動けない時期、本格的に酪農に携わったのがきっかけです。大学卒業後実家で就農して、10年目です。

Q 今後の目標や挑戦したいことはありますか？

A 効率よく牛群の能力向上を図るために、ゲノム(※1)検査やIoT(※2)などを活用しています。これからも、最新の技術を積極的に取り入れていきたいです。

Q 資材・燃油の高騰が与える影響について教えてください。また、将来の経営に対する懸念はありますか？

A 飼料の高騰で経費が1.5倍になりました。私のところでは餌となるトウモロコシや牧草など、粗飼料を100%自給して対策をしていますが、トラクターの燃料や種代も値上がりしているので厳しい状況には変わりません。ここ数年で酪農家の離農も加速していて、就農して10年で30軒あった酪農家も半数に減りました。

Q 消費者の方に向けてメッセージがあればお願いします。

A 牛乳も生産コストの上昇を受け、値上げを余儀なくされています。生産者としては、今後も安全でおいしい牛乳を消費者の皆さんに届けられるよう努力していきますので、牛乳の値上げにご理解いただき、消費拡大にご協力いただければと思います。

(※1) ゲノム=牛の体型や性質を決める遺伝情報のこと。
(※2) IoT=モノのインターネット化。飼育牛にセンサーを付けてデータをクラウド上に集積することで、いつでもどこからでも牛がどのような状態にあるかを把握できる。



Q 農業を始めたきっかけは？

A 大学卒業後、東京で働いていたのですが、父親が病気で倒れたのをきっかけに家業である農業を見つめ直し、自分でやってみようという気持ちになりました。就農して14年目です。

Q 農業に携わる中で、最も喜びを感じる瞬間は？

A 良いコンニャクができた時ですね。コンニャク芋は植えてから出荷まで3年もの月日がかかります。手間と時間がかかる分、成果が出た時は格別に嬉しいです。

Q 資材・燃油の高騰が与える影響について教えてください。また、将来の経営に対する懸念はありますか？

A 肥料や燃料の価格が2~3割上がっているの、経費に与える影響は大きいです。他業種では製品への価格転嫁を行う流れがありますが、農業ではほとんどの作物は相場が決まり、価格転嫁がしにくいという悩みがあります。

Q 今後の目標や挑戦したいこと、また消費者へ向けてのメッセージをお願いします。

A 国内外に向けて、消費拡大のための活動をしていきたいです。食物繊維が豊富な健康食品であり、加工次第で様々な形に変化するコンニャク。日本では広く知られていますが、世界的にはマニアックな食べ物です。コンニャクの食文化を世界に広げるためにも、是非多くの方に興味を持っていただけたらと思います。



白沢町尾合

山田 繁さん (41)

- 栽培品目：コンニャク
- 作付面積：30ha



利根町千鳥

馬場 侑也さん (42)

- 栽培品目：トマト
- ハウレンソウ
- タラの芽
- アスパラ
- 作付面積：7ha

Q 農業を始めたきっかけは？

A 横浜出身で地元で働いていたのですが、12年前、結婚を機に妻の実家のある利根町に移住しました。妻の実家が農家で、休みの日に少し手伝わせてもらうことがあり、その時「面白いな」と思ったのがきっかけです。就農して9年目になります。

Q 農業に携わる中で、最も喜びを感じる瞬間は？

A 収穫の時に、特にきれいなA品のモノを見ると「上手に出来た」と喜びを感じます。また、市場担当者から「前より良くなった」と言ってもらった時もうれしいです。

Q 資材・燃油の高騰が与える影響について教えてください。また、将来の経営に対する懸念はありますか？

A かなりの影響があります。段ボール・パックの資材、肥料などあげるときの時期がありません。自家用トラック・トラクター、運送費等の燃油代も上がりました。生産物の価格が上がらないと、経費の値上がりで収入が減ってしまいます。人件費も上がっていく中で、生産物の価格に転嫁できないのが難しい所です。

Q 消費者の方に向けてメッセージがあればお願いします。

A 旬な野菜を出かけた先々で味わってほしいです。ご当地グルメに入っている食材に注目しても面白いですよ。

JA利根沼田は農家の皆さんを全力で応援します！



直売所商品券 プレゼントキャンペーン!

アンケートにお答えいただいた中から 抽選で30名様に **商品券1,000円分**

各店舗にてお買い上げいただいた方 先着50名様に



- JA利根沼田農産物直売所
 - 食彩の森
 - ファミリーマート
- JA利根沼田月夜野店

【応募方法】
◆裏面のアンケートにボールペンで回答をお願いします。アンケート用紙は、各対象店舗に設置してある応募箱へご応募下さい。当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

【応募締切】 令和5年10月15日(日)

JA利根沼田 直売所 商品券プレゼントキャンペーン!

応募用紙

※コピー不可・ご応募はおひとり様1通まで

フリガナ	性別 男・女
お名前	年齢 歳
〒	
ご住所	
電話番号	

※ご記入いただいたアンケート、個人情報は、今後のJA活動の発展のため、活用させていただきます。ご応募ください。詳細の目的以外には使用いたしません。個人情報の利用目的について、ご同意いただいたうえでご記入ください。